



## ま ちかど インタビュー

### 伝統ある双葉郡の教育環境をより良いものに 双葉郡の中高一貫校を広野町に設置

県で方針化された、双葉郡の中高一貫校設置が  
広野町に決定しました。双葉郡全体の復興となる、  
魅力ある学校として期待されています。  
双葉郡内の教育環境に対する意見や感想をお伺  
いしました。



渡辺 幸寿さん  
(折木)

ませんが、若い人達が集ま  
る町になってくれば、広  
野町の再生、発展になるこ  
思うし、双葉郡民の希望に  
もなると思うので27年4月  
の開校を、楽しみにしてい  
ます。

避難生活が長期化し、双  
葉郡内の高校が全て存続が  
難しい状態の中で県立の中  
高一貫校の設置が広野町に  
決定したことは、町にとつ  
ても俺達にとつてもとても  
いいことだと思っています。  
どんな方法で生徒を募集  
し、どんな内容の学校にな  
るのが詳しいことは分かり



議場を見学する広野中学校生徒



猪狩 康恵さん  
(広洋台)

私には中学3年と小学4年  
の息子がいます。

それぞれ広中、広小に通つ  
ています。下の子は今から  
「僕、その学校に行きたい」  
と胸をふくらませています。  
親にとって子供たちの学校の  
送り迎えを考えると地元を高  
校があるということはとても  
助かりますので、もっと早く  
作ってほしかったと思います。  
高校が出来るということでは  
子供たちの目標となり、広中  
の生徒が一人でも増えて、学  
力の向上や部活の活性化につ  
なげばと思っています。

## 編集後記

あけましておめで  
とうございます。

大震災と原発事故  
から3度目の新年を  
迎えました。

町中では、駅を中  
心に常磐線の久保田  
こ道橋や災害公営住  
宅の建設工事など、  
町復興計画の具現化  
に向けて事業が本格  
的に進んでいます。

加えて平成27年4  
月には、双葉郡8町  
村が教育復興構想の  
柱に位置づけている  
中高一貫校の高校が  
広野町に開校する見  
通しです。

大震災を経て大き  
く変貌を遂げつつあ  
る広野町ですが、復  
興の礎となる人材の  
育成拠点となるよう  
に町議会も協力を  
惜しまず、子供たち

が夢や希望を持てる  
環境整備に努め、一  
日でも早く、住み慣  
れた我が家や地域で  
生活再建ができるよ  
う支援して行きま  
す。(渡辺 久長)



建設中の災害公営住宅

発行・編集責任者  
議長 鈴木紀昭  
広報委員会

委員長 渡邊正俊  
副委員長 北郷幹夫  
委員 塩 史子  
委員 渡辺久長  
委員 門馬 巧  
委員 畑中 大子  
委員 小磯利雄

次の定例会は3月です